



とちぎの

ひやく

14/100

様

日光市

栃木県をもっと知りたくなる $\frac{14}{100}$



栃木県民が大切にしたい
自慢できる 100 の魅力



とちぎのひゃくさま 百様



栃木県をもっと知りたくなる
 $\frac{14}{100}$

「とちぎの百様」

ひやくさま

はじまりはじまり



とちぎの百様を
宿している
栃木県

「とちぎの百様」つつうのは、様々なジャンル（とちぎの誇る「歴史・文化・人物」、とちぎの美しい「自然」、とちぎの絶品「グルメ」、とちぎの楽しい「観光・レジャー」など）から選りすぐられた、地域資源のことなんさ。これらの地域資源はみんな、栃木県をまあいず愛する人たちからの愛着を糧に生きてっから、はあいもっと多くの人たちとの絆を深めたいと願って、「とちぎの百様」になったんさ。このパンフレットでは、栃木県をもっと知りたくなるような「とちぎの百様」を選定したかんな。それに、栃木県民は知っているけれど、県外の人は知らないであろう豆知識。栃木県民もへえーとなる情報もたくさん載せたべ。とにかく栃木県はいいとこだかんな。せひ、遊びに来てくれっけ？

栃木県民が大切にしたい
自慢できる 100 の魅力



とちぎの百様

ひやくさま

足利学校は、日本で最も古い
学校であり、室町時代から戦国
時代にかけて関東では誰もが

栃木県では雷を「雷様」というように、「様」を付けて「敬意」や「親しみ」などを表すことがあります。そこで、後世に残したい、大切にしたい、そして自慢できる本県の100の地域資源を「とちぎの百様」と名付けました。



「足利学校跡（聖廟および付属建物を含む）」は、大正10年、国の史跡に指定された。



ちぢみの百様
1
100

門をくぐれば、日本最古の学校に浸る

史跡 足利学校様

憧れる最高学府でした。創建については、奈良時代とも、平安時代ともいわれており、室町時代の十五世紀半ばに関東管領である上杉憲実が再興に努めた結果、やがて学徒三千人といわれるほどに隆盛したと言われています。その様子は、日本に初めてキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルにより、「日本国中最も大にして、最も有名な坂東の大学」と世界に紹介されています。

また、史跡足利学校跡を含む「近世日本の教育遺産群」学ぶ心・礼節の本源」(足利市(栃木県)、水戸市(茨城県)、備前市(岡山県)、日田市(大分県))によって構成)として、近代教育制度の導入前から、武士のみならず、多くの庶民も読み書き・算術ができ、礼儀正しさを身につけるなど、高い教育水準を示していたストーリーは、平成二十七年、文化庁より「日本遺産」に認定されました。